



歩いて会って何でも話す  
ワクワクの突撃取材

# あつてグッド

38

市民の皆さんが  
たくさん登場

今回訪ねたのは  
「山田獅子踊り」  
H20.8.13取材



会長の喜徳さん

ますます期待が膨らんできました。

見ていつ「動きが激しい? これは、

ている。良い動きしてるから、

若いのが1人獅子をやっ

るんだ。でも、今回は

だから、みんな棒術

やっこをやりたが

動きが激しくて大変

いしてみんな高齢。早く若

い獅子を育てたいけど、

の獅子役は30年以上も続けて

のおかげ」と手放しの喜びよう。「今

ま

ずは山田獅子踊り保存会会長の田村喜徳さん(川反)にお話

を聞くことに。「今年も中止かって言ってたんだけど、子供

たちが参加することになってやることにした。本当に子供たち

ものか興味津々、期待に胸を膨らませていざ出発!

お

盆の時期、各地でさまざまなお祭りや行事が行われます。

数ある中で、今回訪れたのは田代地域山田地区に400年

前から伝わる「山田獅子踊り」。豊年満作と無病息災を祈念して

舞うもので、市の無形文化財にも指定されています。今年は、

子供たちの協力を得て2年ぶりに再開されるとか。さてどんな

ものか興味津々、期待に胸を膨らませていざ出発!

仲

良く並んで熱心に見ていたのは、片岡栄子さん(赤坂)、赤

坂フミさん(赤坂)、岩沢幸子さん(赤坂)のご近所仲間。「子

供会の協力で新しい人がたくさん

入って良かった」と栄子さん。

孫が2人、やっこを踊ってい

るといふフミさん。どうで

す? お孫さんの踊りは、「ま

あまあ、良くできたよ笑)」。

幸子さんは、無病息災を願う

踊りでもあるから、病後の母

がこれから健康でいられるよ

うに願いながら見てました」。

皆さん2年ぶりに見る獅子踊

りに見入っていました。



左から栄子さん、フミさん、幸子さん